

主催：応用物理学会 日本光学会 微小光学研究グループ

第95回微小光学研究会

微小光学を変えるか？新材料の可能性

日 時：2005年3月16日（水）

時 間：10:00～17:00

会 場：東工大 大岡山キャンパス

西9号館ディジタル多目的ホール

交 通：

東急大井町線・目黒線
大岡山駅下車徒歩1分



10:00 開会の挨拶

10:10 (基調講演) 2030年に向けた太陽光発電のロードマップ
-太陽電池用新材料開発

小長井誠（東工大）

10:50 エアロゾルデポジション法による透明電気光学薄膜

中田正文 大橋啓之（NEC）
明渡純（産業技術総合研究所）

11:20 シリコンマイクロフォトニクスと電子・光集積回路

和田一実（東大）

11:50 (昼食・休憩)

13:00 二酸化チタンをベースにした新しい電子機能

長谷川哲也（東大・CAST）

13:30 電気光学結晶 KTN の結晶成長およびデバイス応用

中村孝一郎、笹浦正弘、豊田誠治、圓佛晃次、下小園真、伊藤敏弘、藤浦和夫（NTT）

14:00 量子効果電子デバイスによるテラヘルツ発振・増幅

浅田雅洋（東工大）

14:30 複製ポリマー光導波路

細川速美（オムロン）

15:00 (休憩)

15:20 微細光源としての有機 LED

谷口彬雄（信州大）

15:50 新しい紫外発光材料としての六方晶窒化ホウ素

渡邊賢司、谷口尚、神田久生
(物質・材料研究機構物質研)

16:20 可視光レーザ材料の可能性

岸野克巳、菊池昭彦、野村一郎（上智大）

16:50 閉会の挨拶

参 加 費：一般 4,000 円、学生 1,000 円（資料代含む、当日ご持参ください）

参加申込：不要（直接会場にお越しください）

担当委員：微小光学研究グループ実行委員 中島啓幾、水本哲弥、細谷英行、石榑崇明

問合せ先：水本哲弥 東工大 工学部 Tel: 03-5734-2578 email: tmizumot@pe.titech.ac.jp

微小光学研究グループ：代表 伊賀健一；運営委員長 後藤顯也；実行委員長 中島啓幾、國分泰雄
プログラムは微小光学研究グループのホームページ <http://www.din.or.jp/~microopt/> でもご覧になれます。